

1 事業結果

令和 3 年度において掲げた事業の結果は、以下のとおり（下表の事業項目順に報告）。

1-1. 組織体制整備に関する事項

①総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げ・稼働に関する事項…

上半期については、総務系、会計・財務系、広報系各部門実習のための科目である法政特殊講義 1（金 5 限）を実施した。なお、受講学生数により、総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げには至っていない。少人数の授業のため、今後は部門の立ち上げをせず、受講生に各部門の実習を柔軟に受けさせる体制に変更する方向で検討することとした。

下半期については、総務系、会計・財務系、広報系各部門実習のための科目であるビジネス実務法務論 1（火 5 限）を実施した。なお、少人数の授業のため、この下半期以降、総務系等部門の立ち上げをせず、受講生に各部門の実習を柔軟に受けさせる体制に変更した。

②事業展開の準備・実施…

上半期については、3 年生向けの専門演習 A（櫻井ゼミ）（金 3 限）の授業で、遠賀信用金庫より紹介を受けた 6 社について、北九州市内・遠賀地区の企業の魅力を探る訪問取材を行い、その取材結果を在学生に対する就職情報として HP に掲載した。また、若松和炭トマトを利用した大学オリジナル商品（とまとカレー）の製造納品（エニクックより）を受け、専門演習 A とキャリアチュートリアルⅣの授業を使ってパッケージング（パッケージ＝日本紙工製作）を行い、400 食を入試広報室に納入した。

下半期については、3 年生向けの専門演習 A（櫻井ゼミ）（金 3 限）の授業で、キャリア支援室の活動紹介事業を行った（なぜ、支援活動への参加学生が少ないのかの理由を探るとともに、支援活動を案内するためのチラシづくりを実施し、事業結果は、キャリア支援室に送付した）。また、前キャリア支援室長から 19 社の紹介を受け、その中から受講学生の希望に従い、遠賀信金、シャボン玉石蝸株式会社、吉川工業株式会社に対して企業の魅力を探る訪問取材を実施した（吉川工業については、会社の都合により、令和 4 年度上半期に実施となった）。

③規程整備…上半期は未実施、下半期はホームページ運用規程を作成した。

1-2. 会員募集に関する事項

①新規採用教員の正会員への勧誘・受入れ…上半期は、正会員 1 名受け入れ。下半期は、受入れなし。

②新規学生会員の募集・受入れ…上半期は、学生会員の受け入れはなし。下半期は、学生会員 28 名受入れ。

③賛助会員募集・受入れ…各半期において、賛助会員受入れはなし。引き続き、HP を通じて募集中。

1-3. 広報に関する事項

①情報発信の企画・実行…上半期は、法人 HP の活動日記において、北九州企業調べの結果、および北九州市内・遠賀地区企業の魅力を探る訪問取材の取材結果を HP に掲載した。下半期は、未実施。

②ホームページ維持管理…各半期ともに、イーコムジャパン株式会社を通じて継続的に管理。

1-4. 財産管理に関する事項

①会費管理…上半期、会費徴収なし。下半期、4 月（22 名の正会員より）に会費徴収（総額 66,000 円）。

②備品の購入と管理…各半期ともに、備品については未購入。

③寄付の受付と管理…上半期、寄付の受け入れなし。下半期は、学びラボ、正会員より寄付 4,800 円を受入れ。

1-5. 学生の就業意識に関する事項

①学生の就業能力育成に関する研究の立案と実施（九州国際大学法学部キャリアコース内容の立案と実施）…組織管理および事業展開にかかわる就業意識向上の研究立案は、上半期の法政特殊講義 1・専門演習 A の授業計画策定により実施。上半期、法政特殊講義 1・専門演習 A の 15 回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。下半期は、ビジネス実務法務論 1・専門演習 A の授業計画策定により実施。ビジネス実務法務論 1・専門演習 A の 15 回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。

②新規事業展開内容の立案…上半期、専門演習 A において、北九州市内・遠賀地区企業の魅力を探る訪問取材を実施し、その取材結果を在学生の就活情報とした。下半期は、専門演習 A において、キャリア支援室活動紹介事業を立案した。

1-6. 学生の就業能力に関する事項

①学生の就業能力育成に関する研究の立案と実施(九州国際大学法学部キャリアコース内容の立案と実施)…組織管理および事業展開にかかわる就業意識向上の研究立案は、上半期の法政特殊講義1・専門演習Aの授業計画策定により実施。上半期、法政特殊講義1・専門演習Aの15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。下半期は、ビジネス実務法務論1・専門演習Aの授業計画策定により実施。ビジネス実務法務論1・専門演習Aの15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。

②新規事業展開内容の立案…上半期、専門演習Aにおいて、北九州市内・遠賀地区企業の魅力を探る訪問取材を実施し、その取材結果を在学生の就活情報とした。下半期は、専門演習Aにおいて、キャリア支援室活動紹介事業を立案した。

1-7. 学生の就職活動の支援に関する事項

①九州国際大学キャリア支援室との連携調整…上半期は、未実施。下半期は、キャリア支援室活動紹介事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項(成果)

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 組織体制整備に関する事項	①②総務系・財務系実習等については「法政特殊講義1」、「ビジネス実務法務論1」で実施し、事業展開は、「専門演習A」と「キャリアチュートリアルⅣ」で授業計画策定と授業を実施	令和3年10月～令和4年9月	九州国際大学法学部内	4名	学生会員93名
(2) 会員募集に関する事項	①正会員の募集・受入れ ②学生会員の募集・受入れ ③賛助会員の募集・受入れ	令和3年10月～令和4年9月	九州国際大学法学部内	4名	正会員、学生会員115名
(3) 広報に関する事項	①ホームページへの活動日記、決算報告の掲載 ②ホームページ維持管理	令和3年10月～令和4年9月	法人事務所	4名	正会員、学生会員115名
(4) 財産管理に関する事項	①会費徴収 ③寄付の受入れ	令和3年10月～令和4年9月	法人事務所および事業関連場所	4名	正会員、学生会員115名
(5) 学生の就業意識に関する事項	①②上半期「法政特殊講義1」「専門演習A」、下半期「ビジネス実務法務論1」「専門演習A」「キャリアチュートリアルⅣ」で実施	令和3年10月～令和4年9月	九州国際大学法学部内	4名	学生会員93名
(6) 学生の就業能力に関する事項	①②上半期「法政特殊講義1」「専門演習A」、下半期「ビジネス実務法務論1」「専門演習A」「キャリアチュートリアルⅣ」で実施	令和3年10月～令和4年9月	九州国際大学法学部内	4名	学生会員93名

以上